

令和7年4月11日

報道機関 各位

性別不合の方々がより質の高いジェンダー医療を受けられる  
未来のために富山大学附属病院ジェンダーセンターはクラウド  
ファンディングに挑戦します

富山大学附属病院（病院長：山本 善裕）は、日本初・国内最大級のクラウドファンディングサービス「READYFOR」において、「性別不合の方々がより質の高いジェンダー医療を受けられる未来へ」を目標に、**富山大学としてクラウドファンディングを実施**いたします。

つきましては、実施に当たり、次のとおり記者会見を行いますので、取材・報道方よろしくお願いいたします。

## ■記者会見

1. 日時 令和7年4月14日（月）15:00～（30分程度）（開始30分前より受付）  
記者会見、報道機関を対象とした質疑応答
2. 場所 富山大学杉谷キャンパス 富山大学附属病院  
総合臨床教育センター2階 多目的研修室（富山市杉谷2630）
3. 出席者  
山本 善裕（富山大学附属病院長）  
佐武 利彦（富山大学附属病院 副病院長（広報、接遇、医療の質担当）、  
ジェンダーセンター長、形成再建外科・美容外科 教授）  
医学部学生2名（研究医養成プログラム履修者）

## ■クラウドファンディングの概要

プロジェクト名

「性別不合の方々が、より質の高いジェンダー医療を受けられる未来へ！」

実行者 富山大学附属病院ジェンダーセンター長 佐武 利彦

目標金額 3,000,000円（第一目標）

資金使途 評価ツール（GENDER-Q）の日本語版開発等（■プロジェクトの詳細を参照）

募集期間 令和7年4月14日（月）9:00～令和7年6月12日（木）23:00

支援募集ページ URL：<https://readyfor.jp/projects/gender>

形式 寄附金控除型 / All or Nothing ※

※ All or Nothing 形式 は、期間内に集まった寄附総額が目標金額に到達した場合にのみ、実行者が寄附金を受け取ることができる仕組みです。

## ■ プロジェクトの詳細

富山大学附属病院（以下、「本院」という。）は、**2021 年に北陸地方で初めて、性別不合当事者の外科的治療を行える施設**として、**ジェンダーセンターを設立**しました。それ以降、外科手術を考えている当事者の方が安全に安心して手術を受けられるよう総合的にサポートしながら、日本のジェンダー医療が抱える様々な課題に直面し、それらの問題の解決に取り組むことが必要になっております。

そこで今回、ジェンダー医療の質の向上を目指し、当事者自身による治療前後の評価ツールである **GENDER-Q の日本語版開発、若手医療人材育成、実態調査実施により、国内で質の高い医療を受けられるようにする**ミッションを実現のため、クラウドファンディングに挑戦します。



（第一目標）3,000,000 円

ジェンダー医療の新しい評価ツール「GENDER-Q」の開発及び若手医療人材育成として、ジェンダー医療の国際水準化国際学会(WPATH 2026)での発表を進めます。

（第二目標）7,500,000 円

日本国内の性別不合の当事者を対象に、当事者の人口構成や治療歴、海外での治療の割合などを調査し、**日本のジェンダー医療の実態に関するデータを収集**し、日本のジェンダー医療の現状と問題点を客観的に把握し、**さらなる研究の基礎を作る**ことを目指します。

### 【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学附属病院 病院企画課 塩野・土肥

TEL：076-434-7101・7105 Email：[hosoum@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:hosoum@adm.u-toyama.ac.jp)



## 富山大学附属病院ジェンダーセンタークラウドファンディング

4月14日(月) 9時～6月12日(木) 23時

＼富山大学附属病院ジェンダーセンターが寄附金控除型クラウドファンディングへ挑戦！／

第一目標  
300万円

## 性別不合の方々が、より質の高い ジェンダー医療を受けられる未来へ

※本プロジェクトはAll-or-Nothing方式のため、募集終了日までに目標金額に到達しなかった場合、いただいたご寄附は返金いたします。

富山大学附属病院は、2021年に性別不合当事者の外科的治療を行える施設として、ジェンダーセンターを設立しました。それ以降、外科手術を考えている当事者の方が安全に安心して手術を受けられるよう総合的にサポートしてきました。これまでの活動の中で日本のジェンダー医療が抱える様々な課題に直面し、それらの問題の解決に取り組みたいと強く思うようになりました。

そこで今回、ジェンダー医療の質の向上を目指し、当事者自身による治療前後の評価ツールであるGENDER-Qの日本語版開発、若手医療人材育成、実態調査の実施に挑戦します。

実現には皆様からのご寄附が必要不可欠です。ご協力どうぞよろしくお願いいたします！



### 寄附募集ページ



プロジェクトの詳細や  
ご寄附はこちらの  
QRコードから！  
(4/14以降ご覧いただけます)



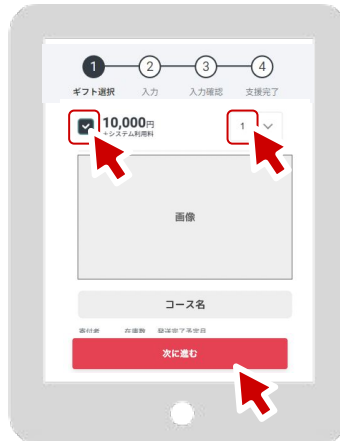
## ご寄附の方法

「富山大学 ジェンダー医療 レディーフォー」で検索。または表面のQRコードを読み込んでください。

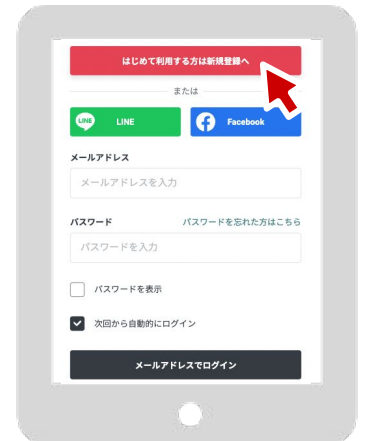
### 1 プロジェクトの寄附にすすむ をクリック



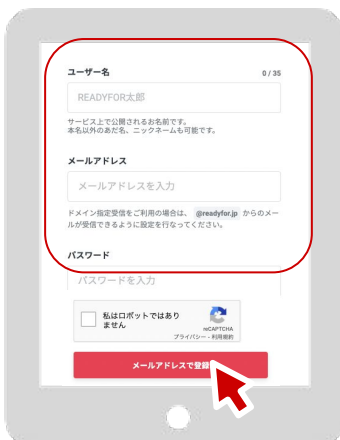
### 2 希望するコースにチェックを入れ 個数を選択し「次に進む」をクリック



### 3 次に進む をクリック



### 4 情報を入力し メールアドレスで登録をクリック



### 5 支払い方法を選択する



### 6 必要情報を入力

- ★クレジットカードの場合  
→カード情報を入力
- ★銀行振込の場合  
→画面の案内をお読みください
- ★コンビニ支払いの場合  
→画面の案内をお読みいただき、  
コンビニの種類を選択

※コンビニ支払いは、ファミリーマート、ローソン、ミニストップのみ対応です。支援金額＋システム利用料の合計金額が30万円未満のご支援でご利用いただけます。

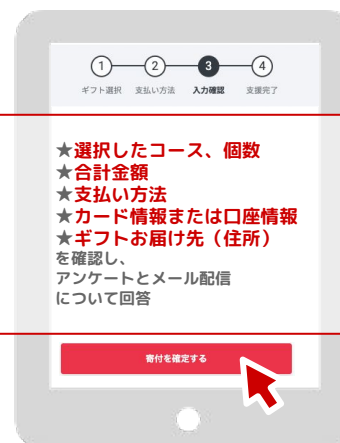


入力したメールアドレス宛にREADYFORからメールが届きます。  
受信したメールの本文内にあるURLをタップしてください。

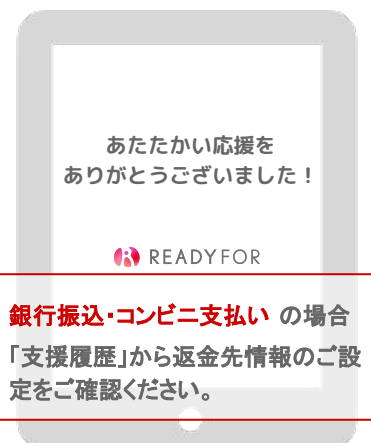
### 7 ギフトお届け先(住所)を入力し 入力内容の確認画面へをクリック



### 8 入力情報を最終確認し、 寄附を確定するをクリック



お手続き完了です！

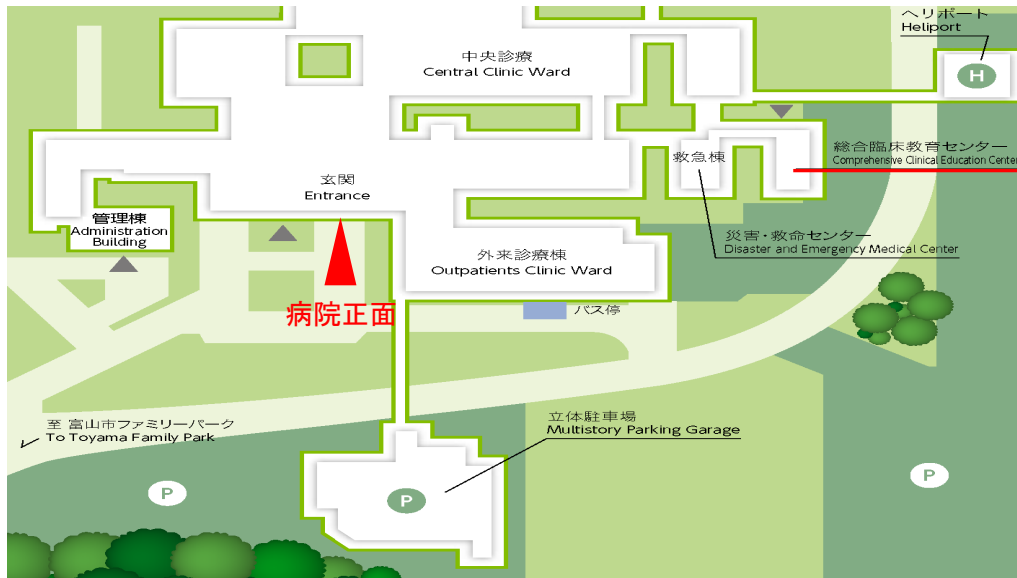


## 富山大学附属病院 記者会見会場案内

日 時：令和7年4月14日（月）15：00～（開始30分前より受付）

場 所：富山大学附属病院（富山市杉谷 2630）総合臨床教育センター2階多目的研修室

### 【富山大学附属病院のご案内】



### 【会場のご案内】

- ・病院正面 からお入りください。  
（マスク着用及び入口での手指消毒をお願い致します。）

